

平成 12 年 11 月 17 日  
気象庁気候・海洋気象部

## 配信資料に関する技術情報（気象編）第 73 号

～ 季節予報における平年値及び階級区分値の変更 ～

### 1 平年値及び階級区分値の変更

気温や降水量などの平年値については、世界気象機関（WMO）の技術規則に基づき、西暦年の 1 位が 1 の年から連続する 30 年間の平均値を平年値として定め、10 年ごとに更新しています。

現在、平年値として 1961～1990 年の平均値を使用していますが、2001 年以降は 1971～2000 年の資料から算出した値を使用することにします。また、平年からの偏りの程度の表現に用いる『低い（少ない）・平年並・高い（多い）』の 3 階級のしきい値（階級区分値という）についても、平年値と同様に変更します。

この変更に関する配信資料の名称や変更時期については、別紙 1 を参照願います。

### 2 階級区分値の算出方法の変更

平年値及び階級区分値の変更に合わせて、階級区分値の算出方法を変更します。『低い（少ない）・平年並・高い（多い）』の 3 階級それぞれの気候的な出現率を、現在は『30%、40%、30%』になるように定めていますが、2001 年以降は、全て同じ『33%、33%、33%』になるように変更します。

#### 解説用階級区分値の変更

	低い（少ない）	平年並	高い（多い）
2000 年まで （現行）	30%	40%	30%
	↓		
2001 年から	33%	33%	33%

### 3 季節予報文の変更

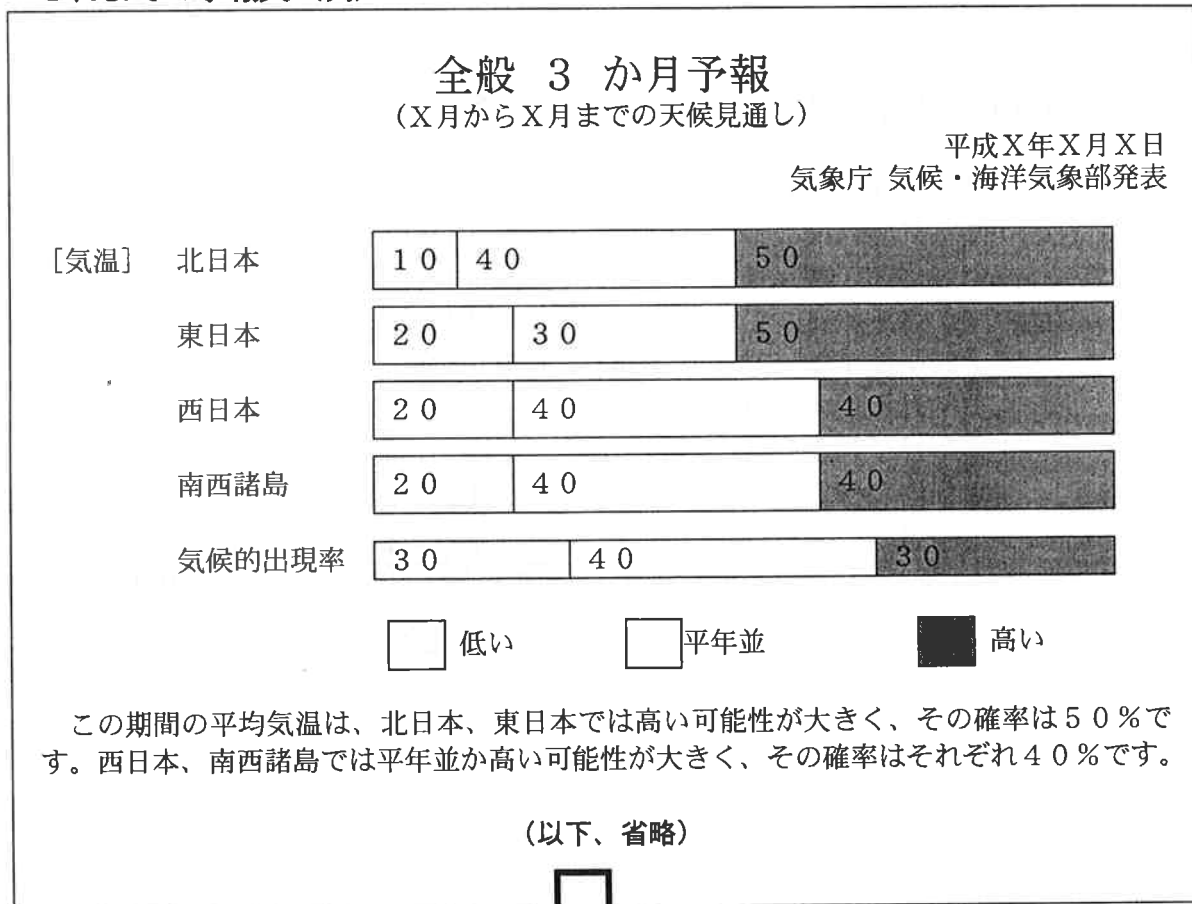
階級区分値を等出現率に変更することに伴い、季節予報文における気候的出現率の図を削除します（別紙 2 参照）。

### 平年値または階級区分値が変更となる配信資料

	配信資料	平年値等を変更する時期
季節予報文	1か月予報文	平成13年1月5日(金)
	全般季節予報(1か月予報)	平成13年1月5日(金)
	3か月予報文	平成12年12月20日(火)
	全般季節予報(3か月予報)	平成12年12月20日(火)
季節予報資料	1か月予報資料(1)~(4)	平成13年1月5日(金)
	3か月予報資料(1)~(3)	平成12年12月5日(火)
平均天気図*	月平均の天気図	平成13年2月1日(1月分配信)
	半旬平均の天気図	平成13年1月6日(第1半旬分配信)

\*「平均天気図」とは、北半球天気図(海面更正気圧、500hPa 高度、100hPa 高度)及び熱帯域流線関数偏差・風ベクトル偏差図(850hPa、500hPa、200hPa)のことで、月平均と半旬平均の天気図を配信しています。

## これまでの予報文（例）



## これからの予報文（例）

